

無人駅のお客様にも列車の運転状況を音声と文字でお知らせ。
高輝度マルチカラーLEDを採用し、見やすさがUP!!



これまで旅客案内が実施されていない遠隔地にある無人駅に対しても中央から自動の案内放送・案内表示のサービスを行うことで乗客の安心をサポートします。

列車の遅れ情報の他、色々な案内に対応でき乗客サービスの向上に貢献します。

***** POINT! *****
FOMA(Xi)やWiMAXなどの無線LAN回線を利用すれば既存の通信ケーブルがない場所でもご利用が可能です。

機能

(1) 放送機能 / LED表示機能

- 遅延案内(遅延が発生している列車の遅延時分を知らせます)
案内文例 『列車の遅れをお知らせします。〇時〇分発 〇〇列車 〇〇行きは 途中、約〇〇分遅れて運転しています。大変 ご迷惑をお掛け致します。』
- 一斉案内(進入予定の列車が、手前にある所定の駅を出発した事を知らせます)
案内文例 『〇〇列車 〇〇行きが 〇〇駅を 発車いたしました。しばらくお待ち下さい。』
- 列車(接近)案内(進入予定の列車が、隣の駅を出て当駅に近付いている事を知らせます)
案内文例 『まもなく 〇番線に 〇時〇分発 〇〇列車 〇〇行きが 入ります。』(停車列車の案内)
『まもなく 〇番線を 〇〇列車が 通過いたします。ご注意ください。』(通過列車の案内)
『まもなく列車が入ります。』(ダイヤ未登録の列車に対して行う簡易的な接近案内)

親装置のPC画面から列車を指定することにより、次の案内も行えます。

- 運休案内(進入予定の列車が、運転取りやめになった事を知らせます)
案内文例 『列車の運休をお知らせいたします。〇時〇分発 〇〇列車 〇〇行きは 運休となります。ご注意ください。』
- 運転抑止案内(運転抑止で遅れ時間が更新されず、遅延案内ができない列車の遅れを知らせます)
案内文例 『〇時〇分発 〇〇列車 〇〇行きは△△の影響で、運転を見合わせております。』(△△の抑止理由は、「地震」「台風」など10パターンから選択できます)

(2) スポット案内表示機能(LEDに商業文などを表示)

- 150文字以内の任意文章を200件まで作成・登録。
- 文章毎に開始・終了時刻のスケジュールを複数設定可能。

システム概要

- 中央(主要駅など)に設置する親装置(旅客案内管理装置PC)からLAN(イーサネット)を経由し、案内対象の各駅に設置する遠隔放送表示装置から旅客案内を行うシステムです。
- LED表示と同時にスピーカからの案内放送を行い、乗客により確実な情報伝達ができます。
- 列車の遅れ案内、接近の案内、その他にも運行状況に応じた案内機能があります。
- お客様独自の商業文を作成して表示することが可能。(スポット表示機能)
- ホーム、待合室など駅の構成に応じて設置でき、配線は電源とLANケーブル接続のみ。

仕様

【遠隔放送表示装置】

- ・LED表示色(赤 緑 黄 青 白)
- ・マゼンダ シアン ※24ドット文字
- ・放送音源(案内放送表示器に内蔵)
- ・最大録音時間………32分
- ・最大音片数………1000フレーズ

【中央 親装置】

- ・案内対象駅最大数………16駅
- ・表示器最大設置台数………32台(但し、16駅以内)
- ・ダイヤ登録最大列車数………2000列車
(PRCとのIFで取得、又は手入力で作成)

定格

- ・遠隔放送表示装置
- 消費電力……150VA以下
- スピーカ出力……4W(内蔵スピーカ)

システム構成例

